

年頭所感

あけましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり、皆様に所信を申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和2年は残念ながらコロナに始まり、コロナで終わる年になってしまいました。1月の国内初感染確認以来、12月の第3波の到来に至るまで、個人の生活も含め、厳しい状況が続いています。私ども金庫も春頃の営業店のシフト制の導入からお客様の資金繰り支援に奔走したこと、その後売り上げがなかなか回復しないお客様に対し本業支援に注力したこと、それらを通じてより厳しい状況にあるお客様の物心両面にわたる支えになるべく、懸命に努力した一年でした。改めて役職員の方々の努力に感謝申し上げるとともに、こういう時期にこそ、地域において一番に頼りにされる存在でありたいと念じている次第です。「疾風勁草」

このような状況の中で、「お金をお貸しする前に知恵をお貸しする」（付加価値のある提案型営業）、「あながと営業」（後々までお客様に感謝される商品案内）、「森を育てる」（長期的な収益向上策）という視点がますます重要になります。コロナ禍における社会変容を踏まえ、様々な挑戦を行い、従来以上にお客様に提供する各種サービスの内容と質を高める工夫を続けます。

事業先に対しては本業支援等のコンサルティング機能の強化に努めるとともに、補助金等の申請支援もお手伝いすることにより、将来にわたってお客様の事業を支え、当庫にとっても長期的な収益を確保し、ボリューム中心の旧来型経営からの脱却と持続可能なビジネスモデルの構築を図ります。特に事業承継や人材紹介に関しては、支援が行き届かない場合にはお客様のみならず、地域の重要なネットワーク（取引先、従業員、顧客）が失われる危険性があり、重点的に対応する必要があります。また、その様なネットワークを積極的に維持発展させるためのマッチングの努力も重要です。

「お金をお貸しする前に知恵をお貸しする」

次に個人を含むすべてのお客様に対し顧客本位の業務運営を確立し、MA制度の活用や進化、各種セミナーを通じNISAやiDeCo、各種の保険商品等によるお客さまの資産形成のお手伝いをする提案や、お客様の従業員の方の福利厚生を高める提案を行います。

「あながと営業」

こうした新たなビジネスモデルの構築は短期間で達成できるものではなく、何より役職員一人一人が地域金融機関としての原点と使命を心に刻み、自ら創意工夫して地域やお客さまの成長・発展に向けた金融仲介機能を着実に進化させていく心構えが不可欠です。

また、コロナ禍への対応やフィンテック業者の台頭に対しICTの戦略的活用を含め、顧客チャネルの多様化と金融サービスの充実など急速に進展するデジタルライゼーションへの対応は「金融変革期」「ポストコロナ期」において当庫が長期的戦略で重点的に取り組むべき課題です。「森を育てる」

以上を金庫一体となって進めるためには、何よりも「金庫を自分たちが主体的に運営している」「地域を私たちが支えている」という参加意欲を強く持つことが重要です。また、それをサポートする本部もどのようなシステム、枠組みを整えれば、世代間の意識の差を乗り越えて職員
の意欲・熱意の向上につながるのか真剣に検討しなければなりません。...

一方で資金の効率的運用や業務の生産性の向上を目指すデジタル化への対応など、将来の状況を踏まえた経営資源の再配置は早急に進める必要があります。またそのための業務改革・事務効率化を促進し経費の削減を確実なものにするとともに、適切な債権管理や自己査定の実施などコロナ禍における経済状況の変化に合わせた迅速な対応をとることも極めて重要です。

もちろん以上の根底には、法令等遵守に基づく適切な業務運営や強固なリスク管理体制の構築が必要であることは言うまでもありません。

こうした認識のもとスタートする令和3年は、そのメインテーマを

持続可能な地域貢献を行うために強靱な経営体質を確保
～ 顧客基盤・財務基盤・人材基盤の強化 ～

と定め、次の基本方針を掲げることいたしました。

ポストコロナ社会の実現に向けて（共感・共創・共栄）

1. ポストコロナ社会の実現に向け、お客様の本業支援と地域経済の再生に努める。
2. 金庫の活動に対し会員、お客様、地域からの共感を得られるように努める。
3. 事業価値の向上に向けた支援を通じ、地域の稼ぐ力の維持・向上に努める。
4. エンゲージメントの向上を図り、職員自らの成長意欲と仕事に対する熱意を醸成する。
5. 非資金利益の強化とコスト管理の徹底により、経営基盤の一層の強化を図る。
6. 全金庫的な法令等遵守態勢とポストコロナを見据えたリスク管理態勢の充実を図る。

役職員の皆様には以上のことを十分に理解され、主体性と自律性を持って、心ひとつに取り組みられることを希望します。すなわちこれは地域社会の課題に対し、皆が各々の立場で考え、専心行動することを意味します。

本年が、全世界におけるコロナ禍からの回復と来たるべきポストコロナ社会の力強い第一歩となりますように、また役職員とご家族の皆様にとりまして、幸福で最良の年となりますよう心から祈念し、年頭のご挨拶といたします。

令和3年1月4日

理事長 鈴木正俊